

提出順	16	発言順	16	令和2年2月20日
				午前・午後 11時50分受領

(枚中No. /)

令和2年 2月 20日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 内川 集雄

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 2年安曇野市議会 3月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問 時間	25分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input checked="" type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	安曇野市職員の定年65歳に延長するための議論を		

質問の要旨 (具体的に記載してください)

働き方改革の一環であり、国家公務員の定年を60歳から65歳に引き上げる国家公務員法改正案(関連法案)が提出されることになった。

国家公務員法改正案(関連法案)が成立すれば、地方公務員も国家公務員に準じ65歳定年となる。

・安曇野市として、早期に定年を65歳に延長するための議論をすべきではないか。
(自治体が自主的に定年を条例で定めることが出来ると認識するが)

・安曇野市の管理職の昇任年齢等の現況を伺う。

(最短昇任年齢、最長昇任年齢および在任期間) 係長級・課長補^任・課長・部長級

提出順	16	発言順	16	令和 2 年 2 月 20 日
				午前・午後 11 時 50 分受領

(4 枚中No. 2)

令和 2 年 2 月 2 0 日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 内 川 集 雄

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

1/3

議会名	令和 2 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市 長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input checked="" type="checkbox"/> 政策部 <input checked="" type="checkbox"/> 財政部 <input checked="" type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input checked="" type="checkbox"/> 商工観光部 <input checked="" type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	よりよい安曇野の環境を未来へ (環境施策)		

質問の要旨 (具体的に記載してください)

平成 20 年 3 月安曇野市発足後初めての宣言となる「安曇野市環境宣言」が、制定され、よりよい安曇野の環境を未来へ引き継ぐために、安曇野市環境基本計画が策定された。第 2 次 (2018-2027) 安曇野市環境基本計画、第 2 次安曇野市地球温暖化防止実行計画 (平成 28 年～32 年) の一部取り組みから伺う。

問 ・よりよい安曇野の環境を未来へ引き継ぐための、宮澤市長の基本方針 (未来に残したいもの) をお聞きする。

○ (第 2 次安曇野市地球温暖化防止実行計画の目的) 自らが大規模な消費者・事業者であることを認識し、市が実施する全ての事務・事業に対し、地球温暖化防止に向けた取り組みを率先して行うことにより、温室効果ガスの排出を抑制し、地域の模範となるよう努めます。と記載されている。

問 ・温室効果ガスの排出量の削減がどの様に模範となったのか具体的にお聞きする。(平成 28 年～ (平成 32 年) 2020 年)

【2 次計画の一部から】

○環境に配慮した物品の購入の取り組みに関して (低炭素なまちづくりの推進)

提出順	16	発言順	16	令和 2 年 2 月 20 日
				午前・午後 // 時 50 分受領

(4 枚中 No. 3)

令和 2 年 2 月 20 日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 内 川 集 雄

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

7/3

議会名	令和 2 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	<input type="checkbox"/> 一問一答	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間 分
答弁を求める者	<input type="checkbox"/> 市 長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	よりよい安曇野の環境を未来へ (環境施策)		

問 ・グリーン購入の推進 (グリーン購入法 2000 年 5 月) の現況と今後は
 ・低公害・低燃費車の導入からの 42 人乗りバスの更新および運用について
 ・関連して (環境問題外となりますが) ラッピングバスの効果は

問 ・公用車 (一人乗り EV 車・バイク (ホンダスーパーカブ等)) 導入を提案する。
 ・公用車にエコ自動車やクリーンエネルギー自動車を導入し、市民への普及啓発を推進する。としている。具体的に、どの様に市民への普及啓発を推進していくのか、現状を踏まえお聞きする。
 ・EV 車導入補助金新設等を提案する。

○省資源の推進の取り組みに関して (用紙類の削減)

●ペーパーレス化に取り組みます。

- ・内部資料などはスキャナや市内 LAN、電子メールの活用により、パソコンで閲覧できるようにし、用紙類の削減に努めます。
- ・公表資料については、ホームページに掲載する等の方法により、冊子等の作成を必要最小限にとどめます。

の応用から

が99%

問 ・インターネット活用年代 になっている。安曇野市広報紙、議会だよりに展開 (発行部数の削減および (減ページ) 一体型化) の考えをお聞きする。

提出順	16	発言順	16	令和 2年 2月 20日
				午前・午後 11 時 50分受領

(4 枚中No. 4)

令和 2年 2月 20日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 内川 集雄

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

3/3

議会名	令和 2年安曇野市議会 3月定例会		
発言の方法	<input type="checkbox"/> 一問一答	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間 分
答弁を求める者	<input type="checkbox"/> 市 長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	よりよい安曇野の環境を未来へ (環境施策)		

○自然エネルギーの導入の取り組みに関して (自然エネルギーの活用)

- 問 ・重点取り組みになっている、住宅用太陽光発電の効果を検証する。の、検証結果を伺う。
 ・補助金見直し (廃止すべきと考える)

↳ 蓄電池システム補助 (自給自足) へ

○公共交通機関の利用促進

- 問 ・駅周辺にパークアンドライド駐車場を整備する。となっているが、どの様に整備を進めるのか具体的に伺う。
 (田沢駅・穂高駅におけるパークアンドライド駐車場の必要性)
 ・駅周辺に駐輪場を整備する。となっているが、現況とどの様に整備を進めるのか具体的に伺う。
 (田沢駅における駐輪場の必要性)
 ・ノーマイカーの実施を推奨する。(職員のノーマイカーデーを設定する。)
 となっているが、現状と実効性の課題は。